

## 経営健全化方針に基づく取組状況（令和2年度）

### 1 法人名

公益社団法人島根県林業公社

### 2 経営健全化方針を策定した理由

平成29年度末において、損失補償額の標準財政規模に対する割合が6.70%となり、実質赤字比率の早期健全化基準である3.75%を上回ったため

### 3 財政的リスクの状況

（単位：百万円、%）

項目	平成29年度 決算額	平成30年度 決算額	令和元年度 決算額	令和2年度 決算額
損失補償額（A）	18,684	18,002	17,434	16,866
標準財政規模（B）	279,070	276,921	274,325	279,440
（A）／（B）	6.70	6.50	6.36	6.04

### 4 主な取組状況（令和2年度）

#### （1）森林整備事業

##### ○収穫事業

- ・収穫事業を積極的に実施する事業体と林業公社が連携しながら原木増産に取り組む「公社収穫事業に係る専門班制度」を新たに設け、県内18事業体と「5カ年の事業計画」を策定。
- ・区域面積185ha（伐採面積65ha）の伐採に着手し、区域面積85ha（伐採面積28ha）を完了。12,499 m<sup>3</sup>の原木を生産。（目標：区域面積140ha）

##### ○保育事業（搬出間伐）

- ・209haの搬出間伐を実施し、6,829 m<sup>3</sup>の原木を生産。（目標：300ha）

##### ○林業専用道開設

- ・6,381m（6路線）の開設に着手し、4,049m（4路線）を完了。（目標：4,000m）

#### （2）不成績林処理事業

13団地84haに係る公庫借入金37,998千円の繰上償還を実施し、将来の利息負担14,961千円の軽減を図った。

#### （3）長伐期契約変更事業

6団地の変更契約手続きを完了。（対象契約件数1,877件のうち1,813件完了）

## ○法人の財務状況

(貸借対照表から)

(単位:千円、%)

項目	平成 29 年度 決算額	平成 30 年度 決算額	令和元年度 決算額	令和 2 年度 決算額
資産合計	82,869,929	82,913,373	83,103,038	83,131,990
流動資産	642,288	527,095	541,255	649,138
固定資産	82,227,641	82,386,278	82,561,783	82,482,852
(うち森林資産)	81,655,490	81,825,109	82,004,971	81,943,147
負債合計	60,902,739	60,937,452	61,121,823	61,303,101
(うち県からの借入金)	35,340,000	36,124,727	36,894,692	37,706,621
正味財産合計	21,967,190	21,975,921	21,981,215	21,828,889

(正味財産増減計算書から)

(単位:千円、%)

項目	平成 29 年度 決算額	平成 30 年度 決算額	令和元年度 決算額	令和 2 年度 決算額
経常増減額	△13,381	△15,378	△4,163	△32,585
経常収益	329,347	284,080	303,309	341,152
経常費用	853,516	963,459	784,948	933,643
森林資産勘定振替額※	510,788	664,001	477,476	559,906
経常外増減額	△422,197	△268,740	△116,147	△279,416
経常外収益	278,544	180,581	101,346	126,876
経常外費用	700,741	449,320	217,493	406,292
正味財産増減	△435,578	△284,118	△120,310	△312,001

※森林資産勘定振替額

森林資産取得原価(当該年度の森林整備に要した費用からその森林整備に係る収入を差し引いた価額)として、貸借対照表の森林資産に計上する。(林業公社会計基準)